

Vol.65

5

2019

癌の臨床

JAPANESE JOURNAL OF CANCER CLINICS

CONTENTS

○特集

肝門部領域胆管癌切除限界の再考

(第120回日本外科学会定期学術集会シンポジウムより)

肝門部領域胆管癌に対する外科的切除可能性分類とリンパ節転移の有無に基づいた術前治療の有用性と長期治療成績について

栗山直久・他 395(1)

血管合併切除を伴う肝門部領域胆管癌の治療成績と initially unresectable 症例に対する術前化学療法

鈴木大亮・他 405(11)

肝門部領域胆管癌に対する対側肝動脈合併切除再建を伴う肝切除は feasible か？

水野隆史・他 417(23)

肝門部胆管癌に対して胆管分離限界点で切離した症例の短期長期成績：剥離面陰性化の意義

野路武寛・他 427(33)

広範囲肝門部領域胆管癌に対する肝三区域切除術と肝臓同時切除術の安全性と成績

江崎 稔・他 435(41)

編集委員

根本則道 大倉康男
山下 孝 古瀬純司
相羽恵介
片井 均
山本順司

編集顧問

下山正徳 小山靖夫
望月幸夫 丸山孝士
今村幸雄 小川一誠
田中 昇 松谷章司
泉雄 勝 高田安博

First published in 1954. Whole Number 769

○特集

進行肺癌の集学的治療 —腫瘍減量手術の再考

(第120回日本外科学会定期学術集パネルディスカッションより)

IV期非小細胞肺癌に対する手術治療の意義

高橋鮎子・他 443(42)

IV期非小細胞肺癌に対する原発巣切除の成績 —術後 PFS と再燃後の治療・予後からその意義を考える—

最相晋輔・他 451(57)

新規治療薬時代の胸膜播種・悪性胸水陽性非小細胞肺癌に対する肺切除の意義：切除例と非切除例の比較検討

嶋田善久・他 459(65)

原発性肺癌に対する分子標的治療後局所再発・残存病変に対するサルベージ手術

大瀧容一・他 467(73)

分子標的治療薬投与中の非小細胞肺癌に対する外科手術の意義

此枝千尋・他 477(83)

がんに関する行政の動き

牧 潤二 483(89)

Global Oncology News

493(99)